

◎:目標達成 ○:目標には届かないが、上向きに伸びているもの △:さらなる努力が必要なもの

項目	目標指標の動向				目標指標の達成見込及び課題
	H30実績	R1実績	R6新目標	評価	
1 家庭・地域における子育て支援					
①子育て家庭に対する支援					
1	通常保育の受入児童数	31,039人	31,046人	31,644人	○ 市町村計画値を目標とする
	うち 3歳未満児の受入れ児童数	13,353人	13,005人	14,310人	
2	待機児童数	0人	0人	0人	◎ 待機児童0人を維持する
3	延長保育実施保育所数	236か所	240か所	241か所	○ 市町村計画値をもとに、上積みを目指す
4	休日保育実施保育所数	78か所	78か所	78か所	◎ 市町村計画値をもとに、現状を維持する
5	一時預かり事業実施箇所数	149か所	148か所	153か所	○ 市町村計画値をもとに、上積みを目指す
6	病児・病後児保育事業実施箇所数	147か所	160か所	171か所	○ 市町村計画値を目標とする
7	障害児保育の研修を受けた保育士数	2,105人	2,285人	2,790人	○ 過去5年間の受講者数程度の増加を目指す
8	保育所等に勤務する保育士数	5,371人 (H29)	5,974人 (H30)	6,010人	○ 必要となると見込まれる保育士の確保を目指す
9	第三者評価を受ける保育所数 (累計)	57か所	63か所	80か所	○ 毎年5か所ずつの受審を推進
—	放課後児童クラブ数 (再掲)	272か所	280か所	313か所	(○) 市町村計画値を目標とする
10	放課後児童クラブの登録者数	13,977人	12,946人	13,002人	○ 市町村計画値を目標とする
—	放課後児童クラブのうち18時を超えて開所するクラブ数 (再掲)	107か所	121か所	147か所	(○) 市町村計画値を目標とする
11	地域子育て支援センター設置箇所数	84か所	84か所	91か所	○ 市町村計画値を目標とする
12	利用者支援事業実施市町村数	11市町村	12市町村	15市町村	○ 全市町村での実施を目指す
13	幼稚園子育て支援実施園の割合(預かり保育、園庭・園舎の開放、子育て情報の提供、子育て相談など)	100%	100%	100%	◎ 引き続き全幼稚園での実施を目標とする
14	幼児教育スーパーバイザー等による訪問研修を実施した幼児教育施設数 (累計)	—	20施設	300施設	○ 年間85施設程度の訪問を目標とする

項目	目標指標の動向				目標指標の達成見込及び課題		
	H30実績	R1実績	R6新目標	評価			
②地域における子育て支援の促進							
15	子育てシニアサポーターなど、子育て支援活動をしている人の数	235人	143人	330人	△	毎年概ね20人程度の増加を目指す	
16	ファミリー・サポート・センター登録者数(サービス提供者)	1,680人	1,700人	1,780人	○	毎年概ね20人程度の増加を目指す	
17	子育て支援員に認定された人数	402人	497人	900人	○	毎年概ね100人程度の増加を目指す	
18	県児童クラブ連合会認定指導員数	450人	450人	470人	△	毎年概ね3人程度の養成を目指す	
19	ファミリー・サポート・センター設置市町村数	13市町村	13市町村	15市町村	△	全市町村での実施を目指す	
③安心して子育てができる生活環境の整備							
20	都市公園の面積	1,626ha	—	1,652ha	—	着実な整備促進に努め、開設面積の増加を目指す	
21	通学路の歩道整備率	61.3%	61.8%	63%	○	着実な整備を進めていく	
22	チャイルドシートの使用率	73.1%	72.5%	100%	△	未就学児の死傷防止のため、着用率100%を目指す	
23	交通事故死傷者	【死者数】	54人	34人	平成以降の最少水準の定着を目指す	○	富山県交通安全計画(第10次)を基に設定
		【負傷者数】	3,300人	2,696人			
24	学校(幼稚園を含む)における刑法犯認知件数	96件	93件	毎年減少	◎	着実な減少を目指す	
④母と子の健康づくりへの支援							
25	妊婦健康診査の受診率	98.2%	98.4%	極力100%	○	引き続き向上を目指す	
26	妊娠11週以下での妊娠の届出率	93.4%(H29)	94.7%(H30)	極力100%	○	引き続き向上を目指す	
27	子育てをされていて負担・不安に思うこと	【精神的】	25.0%(H29)	—	引き下げる	—	現状からの低下を目指す
		【身体的】	22.5%(H29)				
28	主に産婦人科医療に従事している医師数(出生千人当たり)	14.0人	—	14人以上	◎	富山県医療計画の目標値設定の考え方による	
29	主に小児科医療に従事している医師数(小児人口1万人当たり)	12.0人	—	12人以上	◎	富山県医療計画の目標値設定の考え方による	
30	未熟児訪問指導の実施率	95.5%(H29)	—	極力100%	◎	引き続き向上を目指す	
31	1歳6ヶ月健康診査の受診率	98.5%	98.2%	極力100%	○	全国より高いが、引き続き向上を目指す	
32	3歳児健康診査の受診率	97.7%	97.5%	極力100%	○	全国より高いが、引き続き向上を目指す	

項目		目標指標の動向				目標指標の達成見込及び課題
		H30実績	R1実績	R6新目標	評価	
33	乳児家庭全戸訪問事業に取り組んでいる市町村の割合	100%	100%	100%	◎	引き続き、全市町村での取組みを目標とする
34	養育支援訪問事業に取り組んでいる市町村の割合	100%	100%	100%	◎	引き続き、全市町村での取組みを目標とする
35	出産後1か月時における母乳育児の割合	57.9%	54.3%	増加させる	△	全国平均より高いが、引き続き増加を目指す
36	むし歯のない子ども(3歳児)の割合	87.0%	88.3%	90%	○	「県民歯と口の健康プラン」の推進のためにも、さらに向上を目指す
37	富山型デイサービス実施事業所数	130か所	132か所	200か所	○	各小学校区に1か所の設置を目指す
2 仕事と子育ての両立支援						
①働き方改革の推進						
38	年次有給休暇取得率	52.5%	58.8%	60%以上	○	毎年2%程度の向上を目指す
39	週労働時間60時間以上の雇用者の割合	8.8% (H29)	—	0%を目指す	—	働き方改革法の中で時間外労働の上限規制が順次適用されていることを踏まえ達成を目指す
40	「イクボス企業同盟とやま」加盟団体数	145団体	155団体	200団体	○	1年間に10団体程度の増加を目指す
41	男女の地位の平等感 職場の分野で平等に なっていると感じている人の割合	30.3% (H27)	—	35%	—	富山県民男女共同参画計画(第4次)に基づき増加を目指す
42	男女共同参画チーフオフィサー設置事業所数	216事業所	230事業所	290事業所	○	1年間に12団体程度の増加を目指す
43	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画 を策定・届出済みの中小企業数	209社	232社	550社	○	従業員101～300人の企業については策定率100%を目指す 従業員50人～100人の企業については策定率25%を目指す
②仕事と子育てを両立できる職場環境の整備						
44	従業員51～100人の企業のうち一般事業主行動計画を策定し、国に届けた企業の割合	92.1%	93.0%	極力100%	○	引き続き策定支援を行い、すべての企業の策定・届出を目指す
45	従業員30～50人の企業のうち、一般事業主行動計画を策定し、国に届け出た企業の割合	79.9%	83.3%	極力100%	○	条例で義務付け対象としている企業すべての策定・届出を目指す
46	第一子出産前後の継続就業率(出産1年前にフルタイム勤務であった者に占める、出産1年後にフルタイム勤務であった者の割合)	51.7% (H29)	—	引き上げる	—	出産を機に就業継続を断念することのないよう就業継続率を向上させるとともに、育児休業取得率の維持を目指す
47	女性の育児休業取得率	98.2%	98.2%	98%以上	◎	
48	短時間勤務制度等の導入率	85.9%	87.8%	極力100%	○	毎年3%程度の向上を目指す
49	「元気とやま！子育て応援企業」の登録企業数	407社	415社	530社	○	毎年20社程度の増加を目指す
50	両立支援や働き方の見直しに取り組む企業の 知事表彰件数 (累計)	113社	118社	154社	○	毎年6社程度の増加を目指す
51	事業所内保育施設の設置数	61か所	58か所	70か所	△	年1～2か所程度の増加を目指す

項目	目標指標の動向				目標指標の達成見込及び課題		
	H30実績	R1実績	R6新目標	評価			
③男性の家事・育児参画の促進							
52	男性の育児休業取得率	3.9%	3.0%	13%	○	富山県民男女共同参画計画(第4次)に基づき増加を目指す	
53	県職員の男性の育児休暇・休業の取得率	86.6%	87.5%	100%	○	全職員の取得を目指す	
54	6歳未満の子どもを持つ男性の育児・家事関連時間	65分(H28)	—	158分	—	富山県民男女共同参画計画(第4次)に基づき増加を目指す	
55	県有施設の男女問わずおむつ替えができるトイレの箇所数	144か所(R1)	—	200か所	—	現状からの増加を目指す	
56	未婚化晩婚化の理由として、女性の育児等に対する負担感・拘束感が大きい割合(女性)	34.5%(R1)	—	引き下げる	—	現状からの低下を目指す	
④就業支援							
57	母子・父子自立支援プログラム策定件数	35件	30件	50件	△	年3件程度の増加を目指す	
3 子どもの健やかな成長の支援							
①子どもの権利と利益の尊重							
58	児童虐待防止法の通告義務の認知度	88.1%(R1.10)	—	増加へ	—	現状からの上昇を目指す	
59	子ども家庭総合支援拠点を設置している市町村の割合	0	2	全市町村	○	国の目標値及び富山県社会的養育推進計画の目標値による	
60	里親等委託率	18.5%	17.4%	30%	△	富山県社会的養育推進計画の目標による	
61	いじめの解消率 ※【小中高】(国公立学校分) H30 82.2%	【小】	82.6%	※81.5%	限りなく100%に近づける	△	各学校で漏れなくいじめを認知した上で、その解消に向けて取り組む
		【中】	86.1%				
		【高】	69.4%				
62	不登校生徒数(千人あたり) ※【小中高】(国公立学校分)	【小】	6.6人 ※6.6人	※8.5人	限りなくゼロに近づける	△	不登校児童生徒の実態把握・分析により、未然防止、早期発見・早期対応に努める
		【中】	29.3人 ※28.7人	※31.1人			
		【高】	14.2人 ※16.3人	※17.5人			
63	ひとり親(母子・父子世帯)の正規就業率	【母子世帯】	53.9%	—	増加させる	—	資格取得促進や就労支援を通じ、正社員としての就労増加を目指す
		【父子世帯】	71.3%				

項目	目標指標の動向				目標指標の達成見込及び課題		
	H30実績	R1実績	R6新目標	評価			
②子どもの健全な育成							
64	児童館・児童センター設置数	46か所	47か所	46か所	◎	市町村計画値をもとに、現状を維持する	
65	放課後児童クラブ数	272か所	280か所	313か所	○	市町村計画値を目標とする	
66	放課後児童クラブのうち18時を超えて開所するクラブ数	107か所	121か所	147か所	○	市町村計画値を目標とする	
67	むし歯のないこども(12歳児)の割合	66.6%	70.6%	80%	○	「県民歯と口の健康プラン」の目標値に設定	
68	子どもの朝食欠食率	【小5】	0.8%	0.9%	限りなくゼロに近づける	△	子どもの頃から望ましい生活・食習慣を形成し、食を通じた心身の健康づくりを推進するため、引き続き0%を目指す
		【中2】	2.1%	2.2%			
69	未成年者の喫煙率	【男性】	3.8% (H23)	—	極力0%	—	引き続き0%を目指して取り組む
		【女性】	1.7% (H23)				
70	思春期保健対策に取り組んでいる市町村数	15市町村	15市町村	15市町村	◎	引き続き、全市町村での取り組みを目標とする	
③生命を尊び家族を形成する心を育む環境づくりの推進							
71	10代の人工妊娠中絶実施率(女子人口千人当たり)	3.5人	—	低下させる	—	全国平均より低いが、さらなる改善を目指す	
72	男女の地位の平等感 家庭の分野で平等になっていると感じている人の割合	37.4% (H27)	—	45%	—	幅広い分野における男女共同参画の推進に努め、年1ポイント程度の増加を目指す	
④子どもの生きる力を育成する教育の推進							
73	子どもの教育において、家庭が役割を果たしていると思う人の割合	37.7%	38.9%	増加させる	◎	親の学習機会の充実などにより増加を目指す	
74	家庭の教育力の向上を目指した学習機会の提供数	642講座	664講座	増加させる	◎	市町村やPTA等との連携により増加を目指す	
75	県立高校生のインターンシップ等体験率	75.2%	82.9%	80%	◎	(総合学科・普通科等を含め)全体で80%を目指す	
76	公立小学校及び中学校における特別な支援を必要とする児童生徒への個別の教育支援計画の策定にあたり、関係機関と必要な情報共有を図っている割合	【小】	81.7%	—	100%	—	個別の教育支援計画の有用性や活用方法等を周知し、関係機関との必要な情報共有の促進を目指す
		【中】	75.0%	—	100%		
—	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(再掲)	【小6】	84.2%	83.4%	増加させる	△	中長期的な増加を目指す
		【中3】	70.6%	69.1%			
77	平日に家庭で1日10分以上読書をしている児童生徒の割合	【小6】	69.5%	70.2%	増加させる	○	学校では始業前の朝読書や読書指導を充実させており、増加を目指す
		【中3】	51.8%	49.1%			

項目		目標指標の動向				目標指標の達成見込及び課題	
		H30実績	R1実績	R6新目標	評価		
78	とやま環境チャレンジ10への参加児童数(累計)	42,606人	45,628人	58,000人	○	年間3,000人程度の増加を目指す	
79	総合型地域スポーツクラブに加入する小学生の加入率	22.4%	22.0%	24%	△	小学生のニーズに応じた教室を開催し増加を目指す	
80	運動に取り組む(みんなでチャレンジ3015の目標点に達した)児童の割合(小学生)	96.6%	93.7%	98%	△	運動に制限のない児童全員の取り組みを目指す	
81	全国体力・運動能力調査における体力合計点	207.53点	204.63点	211.87点	—	運動能力等の向上を目指す	
4 次世代を担う若者への支援							
①結婚を希望する若者への支援							
82	とやまマリッジサポートセンター会員の成婚数	18組	14組	年36組	△	令和元年度実績の倍増を目指す	
83	平均初婚年齢	【男性】	31歳	30.8歳	引き下げる	○	未来創生戦略のKPIと同様
		【女性】	29.3歳	29.1歳			
84	未婚率(25～29歳)	【男性】	73.6%(H27)	—	引き下げる	—	未来創生戦略のKPIと同様
		【女性】	59.4%(H27)				
85	未婚率(30～34歳)	【男性】	47.9%(H27)	—	引き下げる	—	未来創生戦略のKPIと同様
		【女性】	32.6%(H27)				
②ライフプラン教育の推進							
86	高校生の赤ちゃんふれあい体験の体験率	43%	38.2%	増加させる	△	中長期的な増加を目指す	
87	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	【小6】	84.2%	83.4%	増加させる	△	中長期的な増加を目指す
		【中3】	70.6%	69.1%			
③若者の定着支援							
88	若年者(15歳から34歳)の正規雇用率	77.8%(H29) 全国67.1%	77.8%(H29) 全国67.1%	全国トップクラスを維持	◎	今後も引き続き、若年者の正規雇用率向上に努める	
89	新規大卒就職者の入職3年目までの離職率	29.7%(H28.3卒) 全国32.0%	29.7%(H28.3卒) 全国32.0%	全国トップクラスを維持	◎	若者就業支援センターにおける職場定着セミナーの開催等により、引き続き若者の定着を支援していく	

項目		目標指標の動向				目標指標の達成見込及び課題
		H30実績	R1実績	R6新目標	評価	
90	新規高卒就職者の入職3年目までの離職率	30.8% (H28.3卒) 全国39.2%	30.8% (H28.3卒) 全国39.2%	全国トップクラスを維持	◎	若者就業支援センターにおける職場定着セミナーの開催等により、引き続き若者の定着を支援していく
④UIJターン・移住・定住の促進						
91	若者の県内への定着率(25歳人口を10年前の15歳人口で割った値)	85.6% (H27)	—	85.6%以上	—	社会・経済情勢により左右される面が大きい。雇用施策の推進により、現況以上を目指す
92	若者・女性の転出超過数	△1,159人	—	移動均衡	—	未来創生戦略のKPIと同様
93	県・市町村の移住相談窓口等を通じた移住者	905人	926人	1,200人	○	年間50人程度の増加を目指す
94	県立大学志願倍率	4倍	3.4倍	5倍	△	県内外へのPR等の強化し、志願者のさらなる増加を図る。
5 経済的負担の軽減						
①妊娠・出産・子育てにかかる経済的負担の軽減						
95	子どもを増やすにあたっての課題として、「経済的な負担」を挙げる人の割合	70.4% (H29)	—	低下させる	—	保育料軽減などの各般の経済的負担の軽減施策の実施により、経済的負担が理由で希望の子どもを持ってないとする人の割合を低下させる
6 子育て支援の気運の醸成						
①子育て等に温かい気運の醸成						
96	子育てを楽しんでいる割合	61.2% (H29)	—	増加させる	—	子育てに温かい社会づくりに努め増加を目指す
97	とやま子育て応援団の利用度	61.7%	62.4%	増加させる	◎	子育てに温かい社会づくりに努め増加を目指す